

令和4年度 第2回学校運営協議会

2022（令和4）年11月4日

於 府立香里丘高校会議室

【構成メンバー・出欠：（協議会委員）】

（以下、敬称略）

山田 亨、桑原 武志（欠席）、乾 敏美、片岡 佳林、本房 達哉、本田 かおり
=出席4名

【構成メンバー・出欠：（事務局「学校側」）】

宮内 順（校長）、服部 有晋（教頭、欠席）、北井 法由（事務長）、坂橋 徹（首席教諭・進路指導主事）
松下 真二（首席教諭・総務部長）、豕瀬 克徳（教務主任）、岡田 泰典（生徒指導主事）
細見 太郎（保健主事）、米花 拓樹（書記）
=出席8名

14:15～

0. 授業観察

15:15～

1. 校長挨拶

2. 会長挨拶

3. 協議項目【司会：会長】（発言者「委」：協議会委員、「学」：事務局（学校側））

（1）本日の授業観察より

見学授業：①2年「英語演習」、②3年「情報の科学」、③2・3年対象「スポーツコース」

【ご意見、質疑応答】

委：情報の授業における生徒の取り組み姿勢がよい。

委：スポーツコースにおいて上級生が下級生に教える機会があり、主体的な学びができている。

委：生徒が英語にて行う時間が少なったのではないか。

委：プロジェクターによる表示エリアが少し小さいのではないか。

委：つまずいている生徒の支援をどのようにしていくか。授業進度の検討が必要と感じる。

委Q：情報の授業におけるタイピングレベルの目標は？

学A：担当がこの場にはいないので具体的には説明はできないが、資格取得を目指している生徒も
いると聞いている。

委Q：英語の授業はオールイングリッシュではないのか？

学A：1年「論理表現Ⅰ」ではオールイングリッシュの授業を必修として実施しているが、英語の
授業であっても受験対策や文法など、授業内容によって、日本語で授業を行っている。

（2）本日の議題より

①学校経営計画進捗状況について

学：進捗状況を説明

- ・確かな学力の育成と、第一志望の進路実現においては「基礎学力の定着」以外は概ね目標に達している。
- ・公務の効率化と働き方改革の推進として、教員の時間外勤務の抑制が課題。

【ご意見、質疑応答】

委 : 高校では1年生の最初が学力のピークで、その後衰退していく傾向が強い。

委 : 探究における大学との連携、指導を今後も大切にしてほしい。

委Q : 学力実態調査とは何か。

学 A : 入学から各進級の過程における学力の変遷を調査するもの。学力の経年比較が可能。

委Q : 人権教育において、拉致問題はどのように扱っているのか。

学 A : 大阪府よりアニメ「めぐみ」、若しくは映画「めぐみ」という映像資料を見せるよう通達があり、拉致問題について説明し、視聴している。

委 Q : 災害時の備蓄はどうなっているのか？

学 A : 生徒、教員数に応じ備蓄を行っており、生徒分は卒業時に返却している。水、米、ビスケット
形状のかんばん、などがある。

委 Q : 香里丘バーチャルツアーアーは完成しているのか？

学 A : 本校HPより視聴可能、現在バージョンアップを検討中。

委 Q : 防災訓練におけるJアラートに対応した内容とは？

学 A : Jアラートが発令された場合の行動を放送で説明した。

②第1回授業アンケートをふまえた各教科の意見について

学 : 概要を説明

- ・1人一台端末の活用について
- ・観点別評価について

【ご意見、質疑応答】

委 Q : 観点別評価とは？

学 A : 「知識・技能」・「思考・判断・表現力」・「主体的・学びに向かう力」を100点満点で評価する新しい評価方法。

③来年度使用予定教科書について

学 : 教科書選定における経緯の報告

④スクールミッションについて

学 : 概要を説明

- ・本校としては他校と被らないように策定したいと考えている。

【ご意見、質疑応答】

委 : 保護者としては一応受験の参考にする。

委 : 卒業生として、生徒であったときと校風が受け継がれているので、引き続き守ってほしい。

委 : 「考動力」を具体的に説明できるようにするべきではないか。

7. 校長謝辞

以上